

未来のシワまで、跳ね返せ。
弾みあがるようなハリ肌を目指す、新世代シワ改善美容液

新『ディセンシア リンクルO/L コンセントレート』誕生

株式会社DECENCIA(東京都品川区、代表取締役：山口裕絵)は、
シワを跳ね返すスプリング力^{※1}にアプローチして弾みあがるようなハリ肌を目指す、
シワ改善美容液「ディセンシア リンクルO/L コンセントレート」(30mL ¥7,150(税抜¥6,500))を
2023年9月28日に発売します。

開発背景

DECENCIAは、「肌の不公平をなくしたい」という想いととも、
ひとりの化粧品研究員のこだわりから生まれたブランドです。
2007年の創業から今まで、敏感肌・角層研究を通してスキンケアの本質を追求し続けてまいりました。
今回、私たちが新たに着目したのは、シワの進行と肌本来がもつ「スプリング力」との関係性です。

ディセンシア リンクルO/L コンセントレートの特長

理論

肌本来がもつ「スプリング力^{※1}」に新着目。深いシワ悩みから未来のシワまで、
跳ね返すほどに弾みあがるハリ肌を目指す「スプリング スキン理論」を搭載。

処方・成分

目立つシワから顔全体に広がる目に見えないほど細かいシワのすみずみまで、シワ改善有効成分「D-リンクル
アミド^{※2}」がまろやかに行きわたる全顔用のオイル状美容液。スプリングのように弾むハリ感をサポートするバ
クモンドウエキス^{※3}と、角層をふっくらと柔らかく整えるパウンスオイル^{※4}、水分を抱え込んでボリュームアップ
する低分子ヒアルロン酸^{※5}を組み合わせた「スプリングカクテル」処方を新採用。

テクスチャー

まるで上質なオイルのように肌にのばした瞬間からスーッとなじみ、
内側から跳ね返すようなハリ感・弾力感を与え、あらゆるシワ悩みに徹底的にアプローチ。
まろやかでやさしい肌あたりで、敏感肌の方にも心地よい処方設計です。

※1 角層の弾力・柔軟性のこと

2023年9月28日(木) 発売

ディセンシア リンクルO/L コンセントレート

〈敏感肌用シワ改善美容液〉 30mL ¥7,150(税抜¥6,500) 医薬部外品

- ・シワ改善有効成分D-リンクルアミド^{※2}配合
- ・アルコール不使用
- ・合成香料不使用
- ・無着色
- ・アレルギーテスト済み
(全ての方にアレルギーが起こらないというわけではありません)
- ・敏感肌の方の協力による連用テスト済み
(全ての方の肌に合うというわけではありません)

※2 ナイアシンアミド

※3 整肌

※4 イソステアリン酸グリセリル-2、ラウロイルグルタミン酸ジ(フィトステリル・オクチルドデシル) (エモリエント)

※5 加水分解ヒアルロン酸(保湿)



[プレス関係者さまからのお問い合わせ先]

株式会社DECENCIA PR 担当:中尾・長崎・八周

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-2-10

TEL: 03-6234-6220 Mail: decencia_pr@decencia.co.jp

[お客さまからのお問い合わせ先]

ディセンシアお客さまセンター TEL: 0120-714-115

(月～金 10:00～19:00 / 土 10:00～17:00)

www.decencia.co.jp

新世代シワ改善美容液。未来のシワまで、跳ね返せ。



ディセンシア リンクルO/L コンセントレート
〈敏感肌用シワ改善美容液〉
30mL ¥7,150(税抜¥6,500) 医薬部外品

ディセンシア リンクルO/L コンセントレートの理論

NEW スプリング スキン理論

肌本来がもつ「スプリング力*1」に新着目。

深いシワ悩みから未来のシワまで、跳ね返すほどに弾みあがるハリ肌を目指す、DECENCIAの独自理論です。

※1 角層の弾力・柔軟性のこと

[プレス関係者さまからのお問い合わせ先]
株式会社DECENCIA PR 担当:中尾・長崎・八周
〒141-0031 東京都品川区西五反田2-2-10
TEL: 03-6234-6220 Mail: decencia_pr@decencia.co.jp

[お客さまからのお問い合わせ先]
ディセンシアお客さまセンター TEL: 0120-714-115
(月～金 10:00～19:00 / 土 10:00～17:00)
www.decencia.co.jp

製品特長

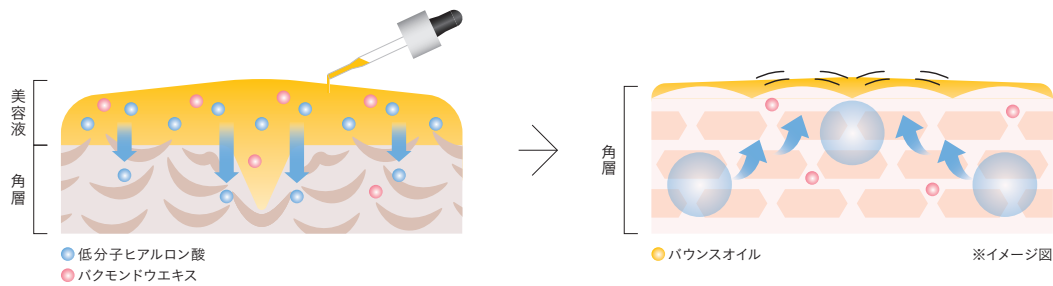
全顔のあらゆるシワに成分を届ける、オイル状美容液

口もとや目尻などの目立つシワから、額や頬など顔全体に広がる目に見えないほど細かいシワまで残らず成分を届けるため、肌のにび広がりやすくなじみやすい、オイル状の剤型を採用しています。



NEW 跳ね返すようなハリ感・弾力感を与える「スプリングカクテル」処方

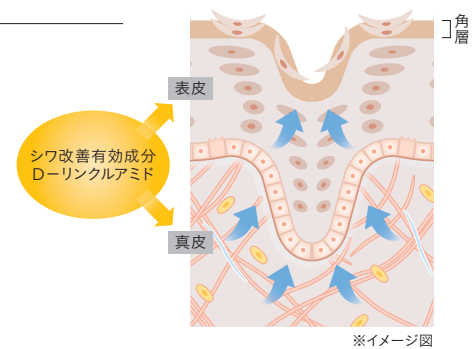
スプリングのように弾むハリ感^{※1}をサポートするバクモンドウエキス(整肌)、角層を柔軟にしてふっくら整えるバウンスオイル^{※2}、水分を抱え込んでボリュームアップする低分子ヒアルロン酸^{※3}を組み合わせた「スプリングカクテル」処方を新たに採用。肌のにばした瞬間、跳ね返すようなハリ感・弾力感の手ごたえある使用感へと進化。シワ改善への期待をいっそう高めます。



シワ改善有効成分と厳選の美容成分

シワ改善有効成分「D-リンクルアミド^{※4}」

表皮・真皮まで深く、広く効いて、シワを改善する医薬部外品有効成分「D-リンクルアミド」配合。あらゆるシワ悩みを速攻ケアします。



厳選のうるおい成分と植物エキス

肌うるおいを与えながらハリ感や透明感をサポートする、厳選された美容成分を配合しています。

| うるおい成分 | 植物エキス(整肌) | ほのかに香る植物エキス |
|--|--|-------------|
| <p>保湿成分</p> <p>50nm(ナノメートル) ※イメージ</p> <p>セラミドナノスフィア^{※5}</p> | <p>バクモンドウエキス</p> <p>アセンヤクエキス</p> <p>アシタバエキス</p> <p>アルテアエキス</p> <p>クチナシ果実エキス^{※6}</p> | <p>ローズ水</p> |

※1 うるおいによる ※2 イソステアリン酸グリセリル-2、ラウロイルグルタミン酸ジ(フィトステリル・オクチルドデシル)(エモリエント)
※3 加水分解ヒアルロン酸(保湿) ※4 ナイアシンアミド ※5 セラミド2 ※6 クチナシエキス

| | |
|---|---|
| <p>[プレス関係者さまからのお問い合わせ先] 株式会社DECENCIA PR 担当:中尾・長崎・八周 〒141-0031 東京都品川区西五反田2-2-10 TEL: 03-6234-6220 Mail: decencia_pr@decencia.co.jp</p> | <p>[お客さまからのお問い合わせ先] ディセンシアお客さまセンター TEL: 0120-714-115 (月～金 10:00～19:00 / 土 10:00～17:00) www.decencia.co.jp</p> |
|---|---|

DECENCIA

製品特長

敏感肌・ゆらぎ肌を考慮した設計

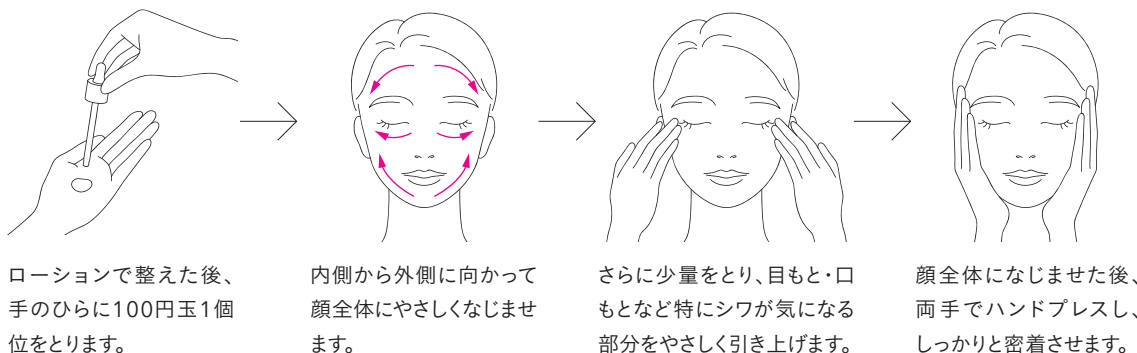
シワが気になりだす40代前後の大人の肌は、さまざまな内外環境の変化によって敏感・ゆらぎ状態にかたむきがちです。ディセンシア リンクルO/L コンセントレートは、そんな大人ならではの肌を考慮して、攻めのシワ改善と敏感肌対応の両立を実現。どんな肌特性の方でも心地よくお使いいただけるような、まろやかでやさしい肌あたりのテクスチャー設計です。

アルコール
不使用合成香料
不使用

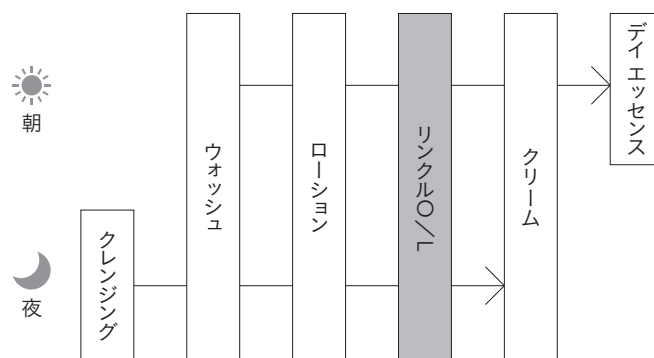
無着色

アレルギー
テスト済み敏感肌の方の協力による
連用テスト済み(全ての方にアレルギーが
起こらないというわけでは
ありません)(全ての方の肌に合うというわけでは
ありません)

使用方法



使用ステップ



2023年9月28日(木) 発売

ディセンシア リンクルO/L コンセントレート

〈敏感肌用シワ改善美容液〉 30mL ¥7,150(税抜¥6,500) 医薬部外品

- ・シワ改善有効成分D-リンクルアミド^{※1}配合 ・アルコール不使用 ・合成香料不使用 ・無着色
- ・アレルギーテスト済み (全ての方にアレルギーが起こらないというわけではありません)
- ・敏感肌の方の協力による連用テスト済み (全ての方の肌に合うというわけではありません)

※1 ナイアシンアミド



[プレス関係者さまからのお問い合わせ先]
株式会社DECENCIA PR 担当:中尾・長崎・八周
〒141-0031 東京都品川区西五反田2-2-10
TEL: 03-6234-6220 Mail: decencia_pr@decencia.co.jp

[お客さまからのお問い合わせ先]
ディセンシアお客さまセンター TEL: 0120-714-115
(月～金 10:00～19:00 / 土 10:00～17:00)
www.decencia.co.jp

〈参考資料〉ディセンシアのシワ研究

シワ改善美容液を使用する理由は「今より深いシワをつくりたくない」「シワを予防したい」

2017年にシワ改善有効成分を配合した医薬部外品が発売されて以来、シワ改善化粧品市場は年々拡大しています。そこでディセンシアでは、シワ改善美容液※1ユーザー1,785名への意識調査を実施しました。

シワ改善美容液を購入した理由

| | |
|----|-------------------|
| 1位 | シワ改善の効果が高そうだから |
| 2位 | 今より深いシワをつくりたくないから |
| 3位 | シワを予防したいから |

シワ改善美容液を継続利用する理由

| | |
|----|-------------------|
| 1位 | 今より深いシワをつくりたくないから |
| 2位 | シワを予防したいから |
| 3位 | 使用感がよいから |

この結果から、ディセンシアのシワ改善美容液ユーザーは「シワを改善したい」とともに、「シワの進行を防ぎたい」という意識をもっていることがわかりました。

※1 アヤナス リンクルO/Lコンセントレート

ディセンシア調べ

対象者：アヤナス リンクル O/Lコンセントレートを4回以上ご購入の方
実施時期：2022/4/12～17実施（N=1,785）

皮膚の構造

皮膚は、表面から「角層・表皮・基底膜・真皮」の順に深くなっていく4つの構造で成り立っています。

体の最表面を覆う「角層」は、花粉やちり・ほこりなどの異物侵入を防いだり、摩擦や表情変化による圧力刺激を跳ね返す『バリア』の役割を担っています。

シワの原因は、「加齢」「紫外線」による真皮コラーゲンの減少

シワの主な原因は、奥深くの「真皮」のコラーゲンが、「加齢」や「紫外線」の影響で減少してしまうことです。

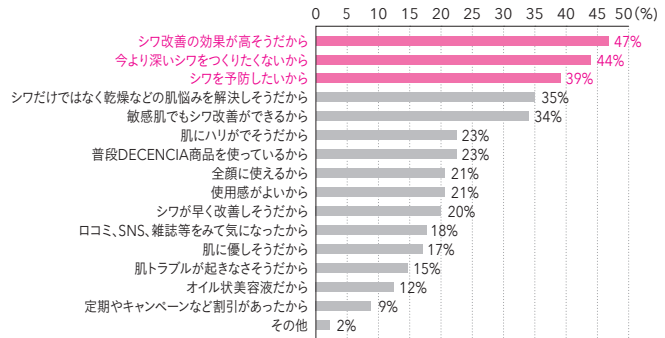
真皮のコラーゲンは、真皮に存在する細胞が産生していますが、加齢とともにコラーゲンの産生量は減少していきます。

一方で紫外線は、角層・表皮・基底膜を乗り越えて真皮の細胞にダメージを与えます。ダメージを受けた真皮の細胞はコラーゲンを破壊する酵素（MMP-1）を過剰に放出するようになってしまいます。その結果、真皮のコラーゲンが相対的に減少し、シワができると考えられています。

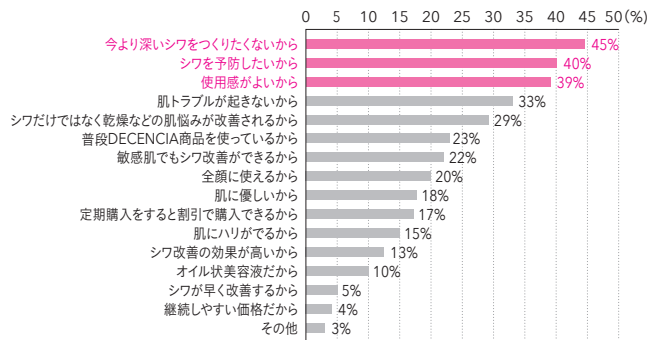
そのため、エイジングケア※や紫外線ダメージを防ぐケアは、シワケアの基本と言えます。

※年齢に応じたケアのこと

シワ改善美容液※を購入した理由（複数回答可）

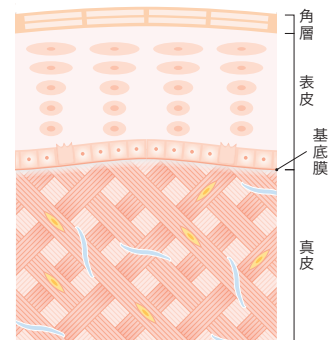


シワ改善美容液※を継続使用している理由（複数回答可）

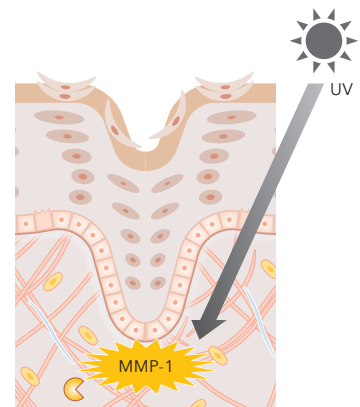


皮膚の構造とシワの原因

①皮膚の構造



②シワの原因



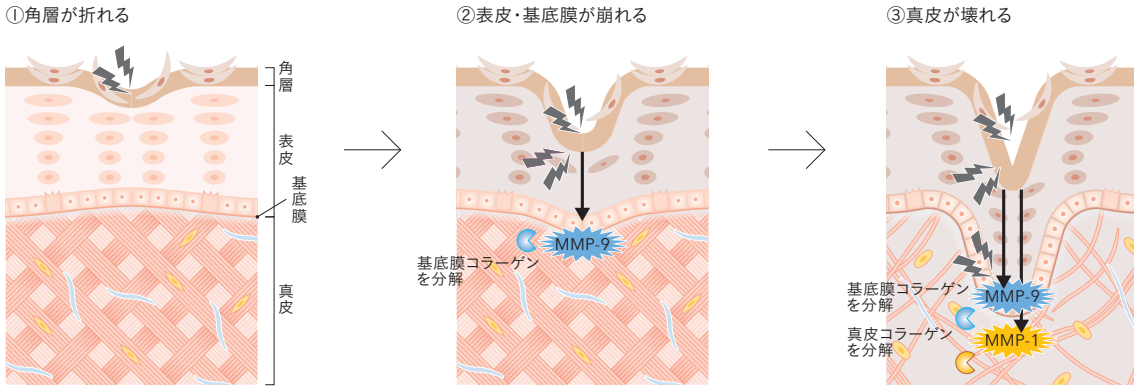
※イメージ図

〈参考資料〉ディセンシアのシワ研究

新着目① 角層が折れて、「シワが進行していくスパイラル」

しかし、シワができる原因は加齢や紫外線ダメージだけではなく、今回新たに、最表面の角層から奥深くの真皮へとシワが進行していくプロセスがあることに着目しました。本来、角層には弾力・柔軟性があり、表情変化による圧力刺激が加わっても跳ね返す力があります。しかし、乾燥や加齢などで弾力・柔軟性が低下すると跳ね返せずに折れ曲がり、そこからシワが進行していくと考えられます。

シワが進行するスパイラル



※イメージ図

角層の弾力・柔軟性が低下すると、表情による圧力刺激を跳ね返せず、角層が折れ曲がります。

角層が折れると、刺激が直下の表皮へと伝わり、表皮の細胞が基底膜のコラーゲンを破壊する酵素「MMP-9」を放出。表皮・基底膜が崩れていきます。

さらに真皮のコラーゲンを破壊してしまう「MMP-1」を放出し、シワがどんどん深く進行してしまうと考えられます。

新着目② シワが進行するスパイラルを跳ね返す、角層の「スプリング力」

シワの進行を防ぐためには、スパイラルの起点となる「角層」に鍵があるはず。そこで次に着目したのが、角層の弾力・柔軟性を高める「シスチン結合」です。私たちは、このシスチン結合によって支えられる角層の弾力・柔軟性を「スプリング力」と定義し、研究を行いました。

シスチン結合とは？

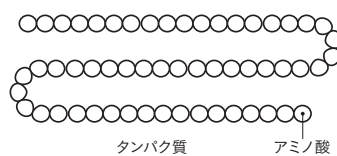
皮膚の主成分はタンパク質

皮膚には、さまざまな細胞や酵素、コラーゲンなどの基質が豊富に存在しており、それらはすべて「タンパク質」を主成分としています。タンパク質は、アミノ酸が1本の鎖のようにつながって作られており、アミノ酸の組合せや結合の違いなどによってタンパク質は固有の構造や機能をもつことができます。

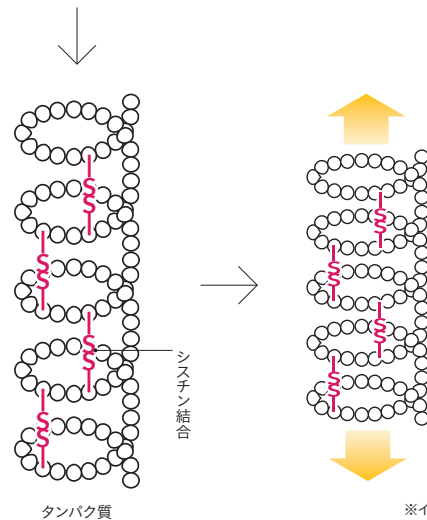
タンパク質の弾力・柔軟性を支える「シスチン結合」

角層の細胞を構成するタンパク質には、システインというアミノ酸同士が結合した「シスチン結合」が多く存在しています。シスチン結合は、1本の鎖のようなタンパク質の間と間を『架け橋』のようにつないでタンパク質の立体構造の形成を支え、補強します。つまり、シスチン結合があることによってタンパク質は強じんな弾力・柔軟性をもつ立体構造を保つことができ、さまざまな圧力刺激をスプリングのように跳ね返せるようになるのです。

タンパク質とシスチン結合



タンパク質は、アミノ酸が1本の鎖のようにつながって作られている高分子化合物。



※イメージ図

タンパク質の鎖と鎖の間をシスチン結合が架け橋のようにつなぎ、立体構造を形成。

シスチン結合が補強材のように立体構造を支え、強じんな弾力・柔軟性をタンパク質に与える。

〈参考資料〉ディセンシアのシワ研究

新発見① スプリング力*が低いと、シワが残りやすい

まず、スプリング力とシワの進行との関係性を明らかにするため、角層のシスチン結合を人工的に切断して「シスチン結合が少ない(スプリング力が低い)皮膚モデル」をつくり、圧力刺激を加える実験を行いました。その結果、シスチン結合が少ない皮膚モデルは圧力刺激を跳ね返せず、シワが残りやすいことが示唆されました。

※ 角層の弾力・柔軟性のこと

〈試験方法〉

切り出したヒト皮膚組織に、線状に圧力を加えて人工的に「シワ」を形成。一定時間経過後に写真撮影し、シスチン結合を切断する薬剤を処理していない(シスチン結合減少なし)皮膚モデルと、シスチン結合を切断する薬剤を処理した(シスチン結合減少あり)皮膚モデルとして、復元状態を観察した(画像は著効例)。

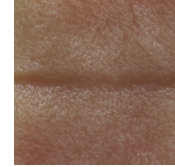
シスチン結合とシワの関係性

シスチン結合が多い皮膚モデル



圧力刺激を跳ね返し、シワが残らない

シスチン結合が少ない皮膚モデル



圧力刺激を跳ね返せず、シワが残っている

ポーラ研究所調べ

新発見② スプリング力を支えるシスチン結合は、加齢とともに減少する

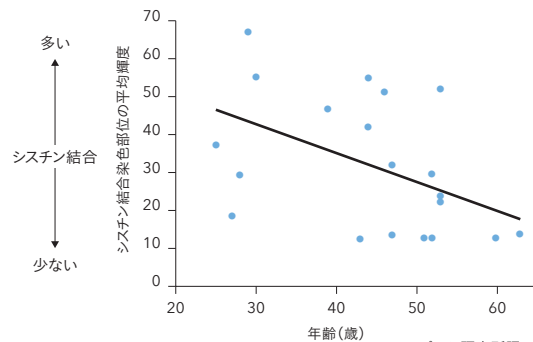
続いて、角層のシスチン結合量と年齢変化との関係を調べたところ、角層のシスチン結合量は加齢とともに減少していくことがわかりました。

角層のシスチン結合量が加齢とともに減少するメカニズムはわかってはいませんが、システイン同士をつなげてシスチン結合をつくる酵素のはたらきが低下するなど、いくつかの可能性が考えられます。

〈試験方法〉

採取した角層のシスチン結合を染色後、画像を取得。画像解析ソフト(Image J)を用いて取得画像を二値化し、平均輝度を算出した。20~60代女性、n=21、 $p < 0.05$ 、ピアソンの積率相関係数:-0.4915

角層のシスチン結合量と年齢変化



ポーラ研究所調べ

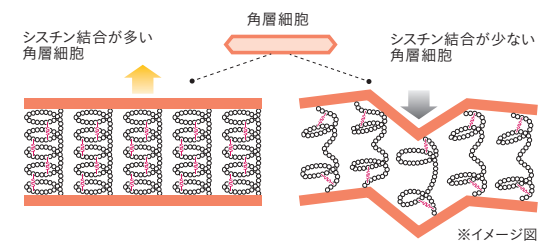
提案 新しいシワケアで目指す「スプリング スキン」

このような研究結果から、角層のスプリング力とシワの進行には深い関係性があり、年齢を重ねるとともにスプリング力は低下していくと考えられます。

スプリング力が低下すると、表情変化による圧力刺激によって角層が折れやすくなり、表皮が刺激を受けて基底膜を崩し、真皮も壊してしまうというスパイラルが生まれ、シワが進行していくと推察します。

「シワを改善したい」「シワの進行を防ぎたい」というユーザーニーズを満たすためには、加齢や紫外線によるダメージを防ぎ真皮のコラーゲンを育むケアに加えて、スプリング力を高く保ちシワの進行まで跳ね返せる肌「スプリング スキン」を目指すケアが大切です。

スプリング力とシワの進行



スプリング力が高く
圧力刺激を跳ね返せる

シワが進行しにくい

スプリング力が低く
圧力刺激を跳ね返せない

シワが進行しやすい